(公社)日本精神科病院協会
'22.8.17
収号

事　務　連　絡
令和４年８月15日

公益社団法人日本精神科病院協会会長　殿

独立行政法人国立病院機構
本部医療部長

Ｗｅｂシンポジウム「感染症対応シティー：未来の姿は？」の
ご案内について（周知依頼）

平素より当機構の業務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、これまでの新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、今後のパンデミックへの備えを目的として、医療機関・介護施設関係者及び行政担当者を対象に、標記Ｗｅｂシンポジウムを開催することといたしました。

つきましては、本Ｗｅｂシンポジウムへの参加について、貴会会員への周知方につきご協力いただきますようお願いいたします。

ご多用の折誠に恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
独立行政法人国立病院機構
本部医療部教育研修課　山田・中田
TEL　：03-5712-3114
E-mail：700-kensyukikaku@mail.hosp.go.jp

独立行政法人国立病院機構
本部医療部教育研修課

Ｗｅｂシンポジウム「感染症対応シティー：未来の姿は？」のご案内

このたび、医療機関・介護施設関係者及び行政担当者の皆様を対象に、下記のとおりＷｅｂシンポジウムを開催いたします。ご多用の折誠に恐縮ではございますが、是非ご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

・目　　的　新型コロナウイルスのパンデミックの出口戦略が議論される段階になってきたが、この時期に今までの対応を総括し次のパンデミックへの備えが求められる時期になった。中期的な対応を模索するなかでパンデミックや災害に強い医療施設・介護施設はどうあるべきか、またどのような街づくりが非常事態で求められるか今まで議論することが少なかった。今回のシンポでは建設や都市計画という視点から議論を深めたい。

・日　　時　令和４年９月１３日（火）１７：３０～１９：３０
・形　　式　オンライン形式（Zoom を利用）
・プログラム　別添参照
・参加対象者　医療・介護施設の将来計画に関与する職員、パンデミック・災害に関与する行政担当者
・参 加 費　無料
・定　　員　１，０００人程度（申込状況を踏まえて決定予定）
・申込期限　令和４年９月２日（金）
・申込方法　以下 URL 又は QR コードよりお申し込みください。
https://forms.office.com/r/pprgdTnShY

・参加方法　申込期限後、当機構からお送りするメールに視聴用の URL が記載されていますので、当日は同 URL より接続してご参加ください。

【問い合わせ先】
独立行政法人国立病院機構
本部医療部教育研修課　山田・中田
TEL ：03-5712-3114
E-mail：700-kensyukikaku@mail.hosp.go.jp

アジアのリーダー都市へ FUKUOKA NEXT

Webシンポジウム
感染症対応シティー：未来の姿は？

独立行政法人 国立病院機構

1．目的

新型コロナウイルスのパンデミックの出口戦略が議論される段階になってきたが、この時期に今までの対応を総括し次のパンデミックへの備えが求められる時期になった。中期的な対応を模索するなかでパンデミックや災害に強い医療施設・介護施設はどうあるべきか、またどのような街づくりが非常事態で求められるか今まで議論することが少なかった。今回のシンポでは建設や都市計画という視点から議論を深めたい。

2．対象者

医療・介護施設の将来計画に関与する職員、パンデミック・災害に関与する行政担当者

3．開催時期等

令和４年９月13日（火）
Ｗｅｂ方式で開催（17：30開始）

4．プログラム

開会の挨拶　高島宗一郎（福岡市 市長）
司会 森田茂樹（国立病院機構九州医療センター 院長）

1．医療施設や介護・福祉施設の未来

①臨時医療施設はいかに建設され機能したか？（12分）
岡田千春（国立病院機構本部 審議役）

②近未来の病院のデザインはどうあるべきか？（12分）
藤田昌樹（福岡大学病院 副病院長）

③介護・福祉施設に必要とされる対応は？（12分）
衣笠有紀（福岡市保健医療局健康医療部 部長）

2．感染・災害につよい施設や街を作るには？

④医療・介護施設を設計するには何が重要か？（30分）
河崎邦生（内藤建築事務所 東京本社 企画部）

3．感染症対応シティーのコンセプト

⑤感染症に強い国際都市を目指して（15分）
吉田宏幸（福岡市経済観光文化局 理事）

4．総合討論（30分）
討論者：　講演者および荒瀬泰子（福岡市 副市長）

閉会の挨拶　森田茂樹（国立病院機構九州医療センター 院長）

国立病院機構新型コロナウイルス研修事業